

# 令和4年度 次代の北海道を担う青少年育成協議会 総会議事要旨

## <資料1 規約改正について>

道の組織機構改正に伴う規定整備です。

## <資料2 令和4年度事業報告>

- ・ 応募総数は、18名であり、選考については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第一次審査（書類審査）のみで選考いたしました。
- ・ 7月26日（火）から8月8日（月）まで福岡県・佐賀県で開催された「日本の次世代リーダー養成塾」に道内高校生（11名（本選考10名、補欠1名））を派遣いたしました。
- ・ 事後アンケートでは、全参加者、保護者、教員等指導者から「視野の広がり」「目標の明確化」など参加者の成長があったとの成果報告がありました。

## <資料3 令和4年度決算（案）>

- ・ 令和4年度は、1名から参加費減免の申請があり、規定により審査を実施し、参加費の半額（65,000円）を減免負担金として積立金から支出しました。
- ・ また北海道高等学校PTA連合会及び（一社）北海道貿易物産振興会に協賛金又は道産品の提供をいただいております、ご協力に御礼申し上げます。

## <資料4 令和5年度事業計画（案）>

- ・ 感染症対策を考慮しながら、例年どおり第一次審査（書類）、第二次審査（グループディスカッション・集団面接）を経て、道内高校生10名の派遣を予定しています。

## <資料5 令和5年度予算（案）>

- ・ 概ね例年どおりであり、当協議会からの参加負担金の額（100万円）も変更はございません。
- ・ 協賛金又は道産品の提供について、北海道高等学校PTA連合会及び（一社）北海道貿易物産振興会におかれましては、引き続きご協力をお願いします。

## <資料6 令和5年度 役員・選考委員（案）について>

- ・ 監事については、公平性・中立性の観点から北海道以外の構成機関から持ち回りで就任いただいております、来年度は北海道林業協会及び北海道木材産業協同組合連合会にお願いしたいと考えております。
- ・ 第二次審査において派遣高校生を選考する選考委員につきましては、例年どおり公益財団法人北海道青少年育成協会、北海道教育庁学校教育課、北海道環境生活部くらし安全局道民生活課から選出させていただきたいと考えております。

以上